

若者が考える男女共同参画とは？

静岡福祉大学の学生の方にお話を伺いました。共に社会福祉学部 健康福祉学科に在学中の3年生で、介護福祉士と社会福祉士の資格取得のために日々勉強と実習に励んでいます。



いしま
石間さん

趣味は卓球。中学・高校と卓球部に所属し、現在も継続してプレーを楽しんでいる。好きな色は赤色。



こばやし
小林さん

静岡市の実家から車で通学中。趣味はバレーボール。最近はお家族と一緒に温泉巡りにハマっている。好きな色は黄色。



そね
曽根さん

焼津市内で一人暮らしをしており家事が得意。最近はお料理にもチャレンジしている。趣味は卓球観戦。好きな色は若葉色。

※以下、敬称は省略

それでは早速ですが、「男女共同参画」という言葉を聞いたことはある？

石間：僕は初めて聞きました。

小林：私は高校の公民の授業で「男女共同参画基本法」という法律は習った記憶があります。

曽根：高校の時に、SDGs を学び、その延長線上で言葉だけは聞いたことがあります。

あまり聞き馴染みのない言葉のようですね。では日常生活の中で、男だから・女だからという理由で何か言われたことや感じたことはある？

石間：飲食店でアルバイトをしています。そこでは特に感じたことはありません。高校時代は男女混合の卓球部でしたが、男子は体力作りのためにいつも外を走らせられ、女子は体育館で練習していた記憶があります。

小林：私は警備員のアルバイトをしています。大型トラックの誘導になると必ず男性がやってきて、「ここは俺がやるからいいよ」と言われます。私も研修は受けているし、経験値も積みたと思っています。しかし、優しさからか、いつも代わってくれるので、もう1年以上同じアルバイトをしています。まだ1度も大型トラックの誘導をやったことはありません。

曽根：アルバイト先では男だから、女だからという理由で仕事の差を感じることは特にありません。日常生活でも、両親は共働きだったので高校の時から料理などは自分でやっていました。

職場によって違いがあるみたいですね。みんなはこの夏、介護施設などへ実習に行ったと思うけど、そこで何か感じたことはある？

全員：介護の職場は女性の割合がとても多いと思います。

小林：私は障害者施設へ実習に行ったのですが、障害者の介護は「同性介護」が基本なので、利用者とスタッフの男女比が合っていない日は排泄介助などが滞ってしまうこともありました。

曽根：僕は介護施設に行きましたが、介護施設では「同性介護」は絶対ではありませんでした。

石間：年配の女性の中には、若い男性スタッフの介助が良いと言う方もいらっしゃるけど、どちらかというと本人の意志を尊重する感じでした。

これから就職活動も始まると思うけど、どんな環境で働きたいと思う？

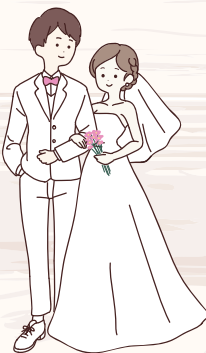
石間：忙しいとどうしても、介護が「作業」になってしまいがちですが、そうではなく、一人一人の利用者に対して尊敬を持って働ける環境を希望します。

小林：何度か実習に行きましたが、どの職場でも人間関係がとても大切だと思いました。特に介護の現場というのはチームで働くことが多いので、男性、女性という枠にとらわれず、より良い人間関係が大事だと思います。

曽根：新人教育をしっかりとってくれる環境が良いなと思います。

どれもとても大切なことです。就職の話とあわせて「結婚観」についても聞きたいのだけど、みんなは将来結婚したいと思う？

石間：一生独身だと、1人で楽しめる時間は多いですが、1人で死ぬのは寂しいし、誰かと笑って生活したいので結婚はしたいです。男だから働く、女だから育児をする、というのではなく、相手と相談しながら決めていけば良いと思います。



かつては、特別な理由がない限りは結婚をして、その後は男性が働き、女性が家事・育児をするということが当たり前の風潮でした。しかし、近年では結婚観や働き方、家事・育児に対する考え方が変わってきています。多様性が社会に浸透し始めた今、若い人たちはどんな価値観や考えを持っているのでしょうか？



小林：私は結婚に憧れがあります。これから先の人生の中で、嬉しい時や仕事で疲れた時、いつも心から支えてくれる人がそばにいて欲しいからです。結婚しても働き続けたいと思うし、子どもができれば産休や育休がちゃんと取れる職場に就職したいと思っています。

曽根：僕もいずれは結婚したいと思いますが、就職したらまずは仕事に集中したいです。子どもと関わるのも好きなので、いずれは子育てもしたい、それも結婚したい理由の一つです。料理、洗濯、掃除など、今は一人暮らしをしていて何でも人並みにはできるので、結婚したら2人で相談して、やれる方がやれば良いと思います。

みんな結婚はしたいと思っているんですね！結婚後の苗字についてはどう考えているかな？

石間：僕は友だちから苗字で呼ばれることがほとんどで、自分でも下の名前を忘れるくらいなので…笑、もし相手の苗字になると、自分の存在自体がなくなってしまうような気がします。なので、苗字が変わるのは嫌ですね。

小林：苗字にはこだわりがあります。今の私があるのは、ずっと前のご先祖様があってこそだと思うので「小林」のままでいいです。亡くなった時には「小林家」のお墓で先祖様たちと仲良くしたいなと思っています。

曽根：僕としては自分の姓でも相手の姓でも構わないのですが、実家の祖母が昔ながらの考えを持つ人なので、もし僕が相手の苗字になると言ったら嫌がりそうです…笑



考え方は人それぞれ。将来は結婚相手としっかり話し合うことが大切ですね。では最後に…男女共同参画という言葉の意味も踏まえて、これからどんな社会になってほしいと思うか聞かせて！

石間：「昔から〇〇なんだから、今も同じようにしなさい」というのではなく、もっと自由に、今にあった生活ができる社会が良いなと思います。誰かが困っていたら、男女関係なく、家族や仲間、周りの人たちみんなで助け合える世の中になってほしいです。自分でやると決めたことを尊重して生きていきたいなと思います。

小林：私は小学生の頃、女子が好きなプリキュアよりも仮面ライダーが好きでした。当時はそれを言うといひ目で見られるので言えませんが…。これからは「女の子なんだから〇〇」といった固定概念のない社会になれば良いなと思います。

曽根：僕も「男だから」「女だから」という考えはないのが当たり前だと思うので、それが達成できている社会が1番じゃないかと思っています。

性別で区別することなく、誰もが一人の人間として尊重され、個性を生かして活躍できる社会になるといいですね！皆さん、お忙しい中集まってくれて、ありがとうございました！

編集後記

大学生との座談会に同席して、自分の子どもと同じ世代の子たちの、就職や結婚に対する考え方を聞くことができて、とても勉強になりました。⑥

私も、これからの日本を担っていく若者たちの貴重な意見を聞けて本当に良かったです！これからもっとみんなが住みやすい社会になるといいですね。⑥

座談会に参加してくれた3人共それぞれ考え方が違い、自分の考えをしっかりと持っていて、これぞ多様性だと思いました。⑥

男女共同参画の始まりを振り返ると、意外と歴史が長いことにびっくりします。でも、日本のジェンダーギャップ指数はまだ低いままですよね…⑥

男女共同参画って字面で見るとすごく難しい感じがするけど、周りの人のことを思って話し合っていけば、これからより良くなっていくと確信しました。⑥

そうそう！難しい字面に引っ張られて男女平等ばかりに囚われず、話し合って理解合って認め合うこと、これが大事だと思います。⑥

協働推進課より

就職も結婚も、誰かが決めるものではなく、自分の意志で決めるものですね。考え方は人それぞれ。“みんな違う”でいいんです。今回参加してくれた学生の皆さんは、男女共同参画という言葉こそ聞き馴染みはなかったものの、自分らしさが尊重される社会であるべきという考えを自然と持っていました。誰もが自分らしい生き方を選択できる社会、性別に関係なく個性や能力を十分に発揮して活躍できる社会の実現を、一緒に目指していきましょう。

作り置きにもおすすめ！



教えて！やいちゃん

管理栄養士 風間幸代さん監修

メカジキの南蛮漬け



管理栄養士。保育園での食育講座や人間ドック・不妊外来での栄養相談、シニア向け料理教室など0歳から100歳までの食を通じた健康支援に携わる。静岡県出身。2児の母。



【作り方】

- ① メカジキは1センチ厚さの食べやすい大きさにそぎ切りにし、すりおろしたショウガと★で下味をつけておく。
- ② 玉ネギは薄切り、ニンジンも千切り、カイワレ大根は根元を落とし半分に切る。
- ③ ●の材料を耐熱容器に入れて混ぜ合わせ、電子レンジで600W 1 分半加熱し、②の玉ネギとニンジンをつけておく。
- ④ ①の水分をふきとり、片栗粉を表面にまぶしたら、多めの油で両面を揚げ焼きにし、とり出して油をきる。
- ⑤ ③に④のメカジキも一緒につけ、カイワレ大根を散らす。冷めるまでおき、味をなじませたらできあがり。

栄養メモ

- DHA・EPAが豊富なメカジキは、お子様の育脳や認知症・動脈硬化予防にも効果的！
- 血流促進や免疫力維持も期待できる鉄分や亜鉛、タンパク質も豊富！
- 疲労回復を助けるお酢とカラフル野菜で抗酸化ビタミンも一緒にとれる！

栄養価（1人分）	
エネルギー	233kcal
たんばく質	20.3g
脂 質	10.7g
炭水化物	12.4g
塩 分	2.6g

読者の声

A しおかげ前号（68号）へ
読者からご意見・ご感想が寄せられました。

皆様の感想をお待ちしています。69号への感想はこちら！→



アメリカ出身の留学生のお話が印象的でした。日本では厳しい差別は少ないが法律的には遅れている、という指摘は性的マイノリティ当事者として非常に鋭い視点だと感じました。（50代）

興味深く読ませていただきました。こういう記事を何度も目にするにより性的マイノリティに対する理解が生まれ、自然に受け入れやすくなると感じました。（70代）

焼津中央高校の制服の記事が印象に残りました。友達が通っている学校ではセーラーか学ランのためトランスジェンダーの人は制服を選びにくいと聞いたことがあります。そんな中、伝統のある制服を一新したことは勇気がいることだと思いました。（20代未満）